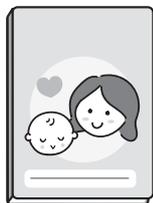


総務常任委員会

**幸手市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例**  
(議案第1号)

**問** 勤務環境の整備に関する措置の内容は。

**答** 育児休業に関する制度の周知や幸手市で職員向けに作成をした子育て応援ハンドブック等を活用して、育児休業を受け入れやすい職場環境づくりをしていく。



**幸手市個人情報保護条例の一部を改正する条例**  
(議案第2号)

**問** デジタル庁設置法、デジタル社会形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、市の条例にどのような影響があるのか。

**答** 個人情報に関係する3本の法律が一本化され、「個人情報の保護に関する法律」となる。

これに伴い、これまでの条例で規定されていた部分も一本化し、「個人情報の保護に関する法律」を新たに適用するもので、条例の運用については変更は無い。

**令和4年度幸手市一般会計予算**  
(議案第14号)

**問** 個人市民税が減額した理由は。

**答** 減額した理由は大きくは3点あり、①幸手市の納税義務者の課税標準額の段階が、下方向に移行していること②年々、退職者の数が減ってきていること③ふるさと納税等の市税としては減収に作用する税額控除分が増となったことなどが、減額の要因となっている。

**問** 音声テキスト化システム使用料の内容は。

**答** AIによる音声認識技術を活用して、会議内容を録音した音源データを自動的にテキスト化するもので、環境設定も含めて、音声テキスト化のシステムを利用するためのライセンス使用料である。

**問** しあわせ家族ウエルカム補助金の内容は。

**答** 若年層の定住促進を図る観点から、40歳未満の若者夫婦が市内に転入して、市内において初めて住宅を取得する際における費用の一部を上限度額30万円補助するものである。



**令和4年度幸手市一般会計補正予算**  
(議案第22号)

**問** 国の令和3年度の補正第1号

に伴う、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を中心とした財源が留保されている、その留保分の内容は。

**答** 国から、1億9926万1千円の内示額があり、このうちの1億5614万6千円を計上し、4311万5千円が残額となる。

**問** 預貯金等照会システム使用料の内容は。

**答** 現在、滞納者の預貯金調査は、27の金融機関に一斉調査を行っているが、調査方法は、郵送照会によるもので、これには金融機関からの回答に長期間を有し、残高に時的なずれが生じることや、金融機関の負担が非常に大きなものとなっている。今回、ピットリンクという、預貯金照会電子化サービスを利用して、データで照会・回答を得ることが可能となる。システム基本料は、年間12万円、照会料は定額制で、1か月4千円となる。

# 文教厚生常任委員会

## 幸手市国民健康保険税 条例の一部を改正する 条例 (議案第3号)

**問** 埼玉県内の国保税が統一された場合、保険税が上がることを想定される。一般会計からの法定外繰り入れを市はどう考えるか。

**答** 今回の改正は税率と課税額の限度額を引き上げる一方、未就学児に係る被保険者均等割を軽減する改正である。国保運営は非常に厳しい。当市では、前期高齢者数が多く県内でも医療費が高い水準にあるが、ここ数年、一般会計からの法定外繰り入れは実施せず、代わりに国保基金を取り崩して投入することで税率を低い値で収めてきた。しかし、基金の不足もあり今回の税率改正となった。県は国保税の統一に向け、現在法定外繰り入れをしている自治体に対して赤字解消のための計画作成を指導している。本市としても他の自治体の赤字解消の取り組みを注視し参考としていきたい。

## 令和3年度幸手市一般会計 補正予算 (第9号) (議案第10号)

**問** 交通安全対策費で予定する事業内容は。

**答** 区長要望等による路面標示、道路反射鏡、道路標識、防護柵の緊急修繕で、予算は繰越して令和4年度に実施する。

**問** 体育施設費の公園施設長寿命化工事3200万円の内容は。

**答** 幸手総合公園テニスコート6面のうち3面を改修する工事が2962万円、設置から30年を経過し老朽化した照明の埋設ケーブルを空中ケーブルに新設する工事が264万2200円である。



▲ 幸手総合公園テニスコート

## 令和4年度幸手市一般会計 予算 (議案第14号)

**問** 図書館の施設改修工事は。  
**答** 本館1階及び2階の雨漏りを修繕するため、防水シートを張り替えるものである。

**問** 自治振興費のデマンド交通回数券払戻金とは。

**答** 今現在広報しているのは、令和4年3月31日までの回数券の払戻しだが、回収が進んでいない。払戻し日程は今後検討する。

**問** 新規事業「ハッピースマイル(米)ル推進事業」の内容とは。

**答** 未就学児(6歳になるまで)がいる世帯に対し、幸手産米を配布する。



今年度は年度途中からの開始で一人30キロ。令和5年度からは1人60キロを補助する。対象者は1400世帯、引換券発送等事業費は916万1千円を見込んでいます。

**問** 教育費の教育審議会委員報酬の内容は。

**答** 昨年8月、市長部局から、小・中学校の適正規模や通学区等を含め、今後の小・中学校のあり方についての検討が依頼された。教育委員会では、幸手市教育審議会に諮問を行い協議いたしたく、その報酬である。市内全体から委員20名を選定する予定である。

## 令和4年度幸手市国民健康 保険特別会計予算 (議案第15号)

**問** 被保険者の高齢化により、医療費が増えた結果、被保険者が負担する保険税も増えると認識しているが、医療費を抑制する有効な施策はあるか。

**答** 医療費の適正化を図るため、保険事業として、特定健康診査事業、生活習慣病重症化予防対策事業、健康マイレージ事業等を引き続き実施していく。



## 建設経済常任委員会

令和3年度幸手市一般会計  
補正予算(第9号)  
(議案第10号)

**問** 担い手確保・経営強化支援事業補助金657万8千円の事業内容は。

**答** 担い手の育成・確保の取組と、農地集積・集約化の取組を一体的かつ積極的に推進する地域において、担い手が農作物輸出の取組や将来の輸出取組に向けた低コスト化、品目転換、拡大の取組を行う場合に、その農業用機械、施設導入についての補助をする。

**問** 大堰橋周辺浸水対策検証業務委託料1千万円の内容は。

**答** 平成30年度に一度検証を行ったが、今回は第1・第5・第8ポンプ場の改築検討を行い、その他、大堰橋下流の天神島橋において、左岸にポンプ場を新設したときの検討。それから、調整池を設置したときの検討を行う。それぞれ

れの、検討結果を組み合わせた際の効果も検討し、その上で、概算事業費まで算出する。

令和4年度幸手市一般会計  
予算  
(議案第14号)

**問** 幸手中央地区産業団地企業誘致奨励金60万円の内容は。

**答** 今回、今年3月31日新たに1社操業する。その企業に対し、水道加入分担当金の相当額60万円を計上した。

**問** 駅東口公衆トイレ建設工事4千万円の詳細内容は。

**答** 本工事建設にあたっては、多様なニーズに対応した質の高い適切なトイレを整備することが求められている。よって、耐久性を加味し、経費的には高額になるが、鉄筋コンクリート構造建設を一般競争入札にて考えている。建設用地は、東武鉄道と協議し、無償で

約85㎡を借用する。建築面積は33㎡程度となる。トイレの便器数は、男子用が小便器3基、大便器1基、手洗い器、女子用は、大便器3基、手洗い器、多目的トイレ(オストメイトトイレ)は、大便器1基、手洗い器となる。また、外観は駅舎及び自由道路に類似した仕様にし、令和5年2月頃を完成時期と考えている。

### ◆附帯決議案の提出

建設工事予算の執行に当たっては、工事の妥当性、合理性にも鑑み、さらなる事業内容の点検、精査の上、慎重かつ丁寧に執行されることを強く願うものである。この附帯決議案が提出された。

この附帯決議案のもと、討論を求めたところ、反対討論・賛成討論がされた。その後、附帯決議について採決を行ったところ、賛成多数にて、原案のとおり可決された。

令和4年度幸手市水道事業  
会計予算  
(議案第20号)

**問** 供給単価と給水原価が2年ほど逆ザヤであるが今年度も続くのか。

**答** 令和4年度についても、現在の予算では供給単価は144,432円、給水原価は154,322円、僅か1万円程度であるが、逆ザヤになっている。

令和4年度幸手市一般会計  
補正予算  
(議案第22号)

**問** ハッピーエール応援券事業の配布予定日と対象者は。

**答** 商工会と打合せをしているが、本年10月頃配布予定である。しかし、緊急経済対策ということとを踏まえた上で、今後の協議を進めていく。また、配布対象者については、令和2年度、令和3年度と同じように、全市民に1人2千円という形で配布させていたいただきたいと考えている。



▲ハッピーエール券  
※イラストは令和3年度のものです